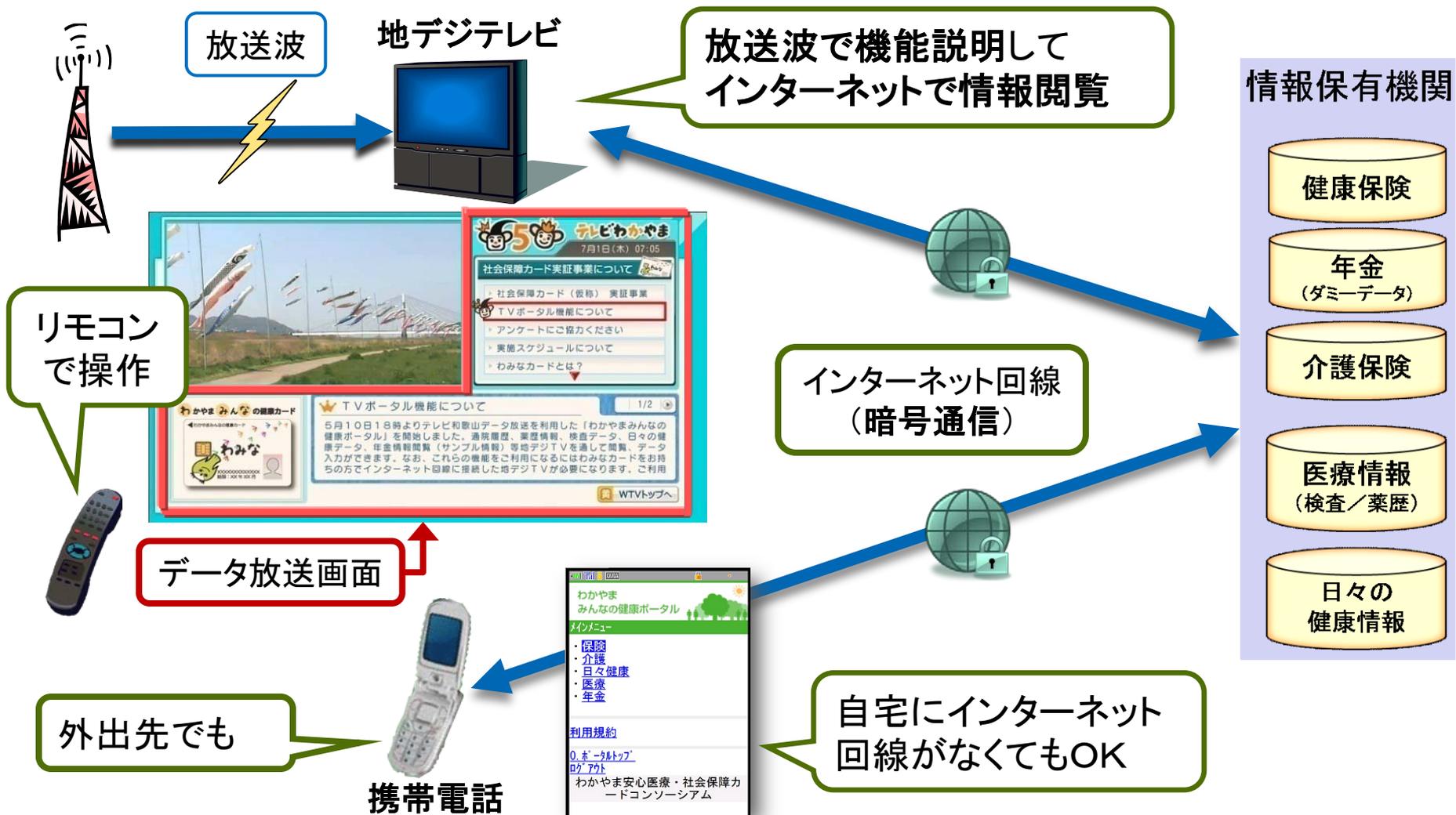




2. フィールド実証について

2.1 情報通信端末の多様化の検証



PCポータルサイトと同様の機能を、地デジテレビと携帯電話で実現

2.2 社会基盤としての地域医療連携ネットワークの構築



地域の医療機関が医療情報を共有し
地域全体で住民の健康を見守る仕組み

医療情報の共有

市立中核病院

民間病院



診療所



診療所



診療所



医師会サーバー

地域の共通診察券番号を
自院のカルテ番号に変換

医療機関の窓口



共通診察券

診察室では診療支援



オンラインによる
医療保険資格の即時確認

過去の検査結果・投薬歴、
および住民が日々登録している
健康データを参照しながら診察

社会保障カード（仮称）を地域の共通診察券として利用

2.3 参加者の募集方法



- ①市の広報誌
- ②新聞の折り込み広告
- ③公共施設にチラシ設置
- ④テレビCM
- ⑤各種イベントでの呼びかけ
- ⑥医療機関の待合で募集
- ⑦JR海南駅で呼びかけ



2.5 説明会や啓発イベントの開催



利用者説明会
(地デジテレビの操作説明)



ウォーキングイベント
(歩いた歩数を健康ポータルに入力)

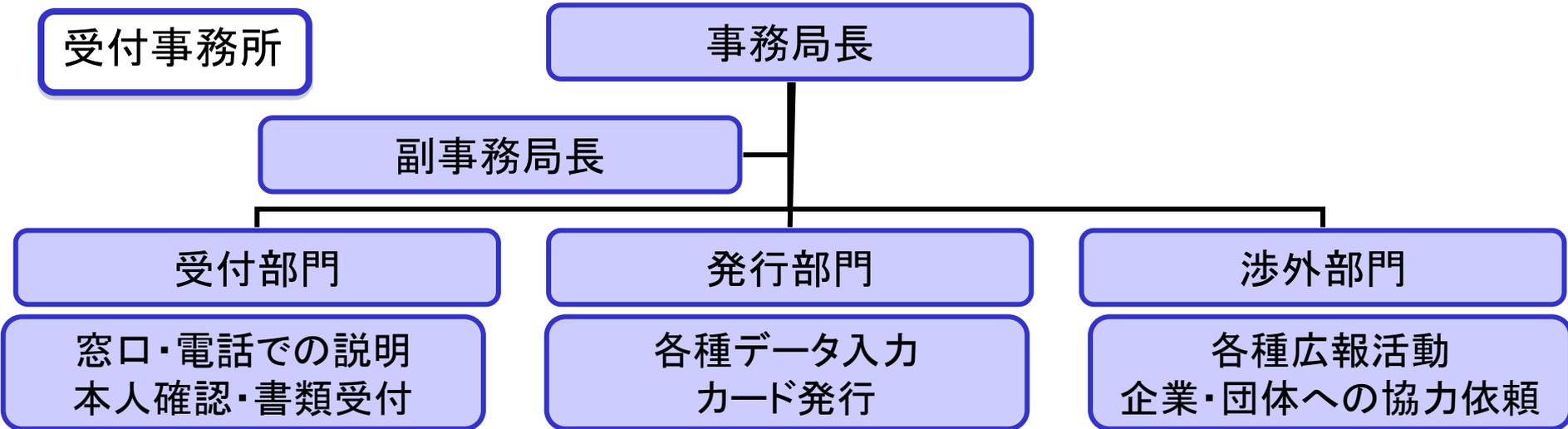


利用者説明会
(パソコンの操作説明)



住民説明会
(事業説明と健康体操を実施)

2.4 運営組織の在り方の検証



新たな公共の担い手として、専門NPO法人による運営を検証